



M.F.C. GC SERIES 1st RACE

グラチャンドライバーがスロットカーで再び対決!

●2008年2月24日/東京都世田谷区・レーシングパラダイス世田谷

文&撮影=東 信亨

written & photographed by HIGASHI NOBUYUKI

往年のGCドライバーと関係者が勢ぞろい。前列左から長谷見昌弘さん(74年と80年のGCチャンプ)、高橋晴邦さん(トヨタ系ドライバーとして内外レースで活躍)、寺田陽次郎さん(ル・マン最多出場記録を更新中)、北野元さん(世界GPライダーを経て4輪でもトップ選手)、津々見友彦さん(現在はジャーナリストとして本誌でも活躍)。後列同じく福士克二さん(GC事務局スタッフを務めた)、原富治雄さん(F1などで活躍のレースカメラマン)、見崎清志さん(トヨタ系ドライバーで映画主演作あり)、道上龍さん(現役スーパーGTドライバー)、服部尚貴さん(内外のレースで活躍し現在はチーム監督)、鮎子田寛さん(72年GCチャンプ、M.F.C.名誉会長)。



70年代初頭のグラチャンマシンそっくりに仕上げられた1/24スロットカー。モデル車の年式と車名と当時乗ったドライバーを列記すると、1列目は上から72年型シェブロン(高原敬武)、72年型シェブロン(鮎子田寛)、73年型ローラ(鈴木誠一)。2列目は上から73年型マーチ(酒井正)、74年型シェブロン(鮎子田寛)、73年型ローラ(木倉義文)、73年型シェブロン(風戸裕)。3列目は上から72年型ローラ(漆原徳光)、72年型ロンソン(永松邦臣)、73年型シェブロン(鮎子田寛)、73年型マーチ(長谷見昌弘)。

根強い人気を持つスロットカーレースの世界で、新たなシリーズ戦が行われることになった。その名もモデルカーレーシング・ファン・クラブ(M.F.C.)。1970~80年代に一世を風靡した富士グランチャンピオンレース(GC、グラチャン)を、1/24スケールのスロットカーで再現しようという内容だ。
東京のスロットカーコース、レーシングパラダイス世田谷で記念すべき第1戦が開催されたのだが、スペシャル企画も行われた。当時グラチャンに出場していた往年の名ドライバーや関係者を招き、

スロットカーで再度戦ってもらおうというものだ。
スロットカーレースは初めて……、という参加者もいたが、あつという間にコントロールのコツをつかみ、経験者と同等の速さになるのがすごい。豪華な顔ぶれによる特別レースは、なごやかな雰囲気にも熱気のこもったものになり、大成功といえるだろう。
ゲストによる特別レースの後には、本来のシリーズ戦の出場者によるレースが開催された。今年のシリーズは全6戦の予定である。



特別レースの優勝は寺田陽次郎さん(中央)。2位は高橋晴邦さん(右)、3位は北野元さん(左)。予選最速は見崎清志さんだった。なお本来のシリーズ戦のほうでは、日頃からスロットカーレースを楽しんでいる服部尚貴さんが優勝。詳しくはM.F.C.ホームページで(http://www.purple.dti.ne.jp/cool/mfc_top.htm)。

